



「東京から移住して1年」
石部棚田の保全活動

伊豆・松崎町地域おこし協力隊
有馬 稔

伊豆・松崎町地域おこし協力隊 有馬 稔

(ありま みのる)



- 1970年福岡県北九州市生まれ
- 45歳
- 東京・千葉・神奈川で主に過ごす
- 大卒後、約20年のサラリーマン生活を経て、2014年、総務省主管の「地域おこし協力隊」として、伊豆・松崎町の「石部棚田」保全活動に加わる
- 保存会指導の元、慣れない農作業に必死に付いていく毎日
- 任期満了後も棚田保全に関わるべく、「住まい」「ナリワイ」を模索中
- 平成27年度石部地区棚田保全推進委員会役員

復田前の棚田（平成12年以前）





10数年ぶりに美しい棚田が甦った！



そもそも、棚田は必要か？

- 平坦な場所の田んぼに比べ、労力は2倍、収量は半分と言われている。
(機械を使用した効率の良い農業ができない。)

- 農家さんの高齢化 (3/4が65歳以上)



真っ先に耕作放棄地になっている現状

もう必要ないのではないのか？

森林

① 食料生産機能

何代にもわたって、人の手によって管理されてきた里山・棚田。山に降った雨は、森や棚田を通り、やがて川になって集落(街)、そして海へと流れ着きます。里山や棚田はい



森と田んぼは豊かな水でつながっています

森林

雨水を地中に浸透し川などに流れ込み水や洪水を

② 水源かん養・保水機能

森林

地下に蓄えられた清き水や私たちの飲料

③ 洪水調整機能

た水が、ゆっくりと蒸発し上昇をおさえています。

森林 棚田

きれいな風景

棚田を含めた、里山の景色は、わたしたちにやすらぎをもたらす、心の原風景と言えるでしょう。



棚田

ダムのように大量の雨水を貯めておいて

④ 国土保全機能

棚田

おいしいお米をつくる
きれいな水と、昼夜の寒暖の差が、おいしいお米を育みます。

棚田

地すべりや土砂の流出を防いで

⑤ 生物多様性・生態系保全機能

⑥ 保健休養機能

込心機能が弱まります。そのため一度長雨や豪雨が起ると、水が



森林 棚田

海を豊かにする

森林と棚田。きちんと手入れのされた里山から流れる水は栄養分を豊富に含み海に注ぎま



日本人が長い間築き上げた「文化」

美しい「農」の時代

木村尚三郎

耕す文化の復権「農」は日本人の心のふるさと

美しい農村を失うとゆうことは、日本人の心を失うということである。……

自然とともに生きるきめ細かく、欧米人の感覚からは園芸ともとれる農業のセンスがあったればこそ、それが工業製品や産業技術、公害防止技術においても反映され、日本はトップをきわめることができたはずである。

自然とともに謙虚に生まれる和の心、美意識が、これまでの日本と日本文化を支えてきた。私たちは、なんとしても美しく魅力のある農村をつくり守っていかねばならない。

く文中より抜粋く

石部棚田の紹介

伊豆半島西海岸の南部に位置しています



南アルプス



富士山



海



富士山



石積み



昔ながらの手作業

日本一生産性の低い田んぼ

ゆえに、

価値がある！



石部地区棚田保全推進委員会 (棚田保存会)



平均年齢 77歳！

棚田の守り人



オーナー・トラスト会員
(個人・企業など)



棚田ネットワーク



地域おこし協力隊



常葉大学

地元の高校や小学校



企業との連携



保存会

静岡県や松崎町
石部地区
地元ボランティア



棚田オーナー・トラスト会員



棚田ネットワーク



常葉大学



棚田百笑くらぶ

松崎高校



松崎小学校





企業との連携



地域おこし協力隊

棚田の守り人



オーナー・トラスト会員
(個人・企業など)



棚田ネットワーク



地域おこし協力隊



①棚田オーナー・
トラスト会員へ



保存会



常葉大学

地元の高校や小学校



企業との連携

静岡県や松崎町
石部地区
地元ボランティア

棚田オーナー制度の概要

名称 赤根田村 百笑の里

制度

①オーナー会員

一口約100m² 35,000円/年

棚田米20kg付き

田植え・稲刈りへの参加義務

②トラスト会員

一口10,000円/年

棚田米5kg付き

作業参加は自由








駿河湾を眼下に、富士山・南アルプスを眺望できる
美しい石部の棚田。棚田オーナー制度をはじめとする
農作業体験や、学生・そのほか関連団体と一緒に
さまざまな、交流・保全活動が行われています。



石部棚田のこと 

石部棚田のまもりびと 

オーナー 会員になろう! 

作業スケジュール 

お問い合わせ 

棚田の守り人



オーナー・トラスト会員
(個人・企業など)



棚田ネットワーク



地域おこし協力隊



②学校や企業との連携



保存会



常葉大学

地元の高校や小学校



企業との連携

静岡県や松崎町
石部地区
地元ボランティア

廃校となった小学校の施設を拠点に
町が中心となって学校や企業との連携を
模索中...



①棚田を中心として、上流部周辺の森林、下流部の海を一つのユニット「エコロジカル・ネットワーク「森～里(集落・農地)～海」」として、日本の里山里海の縮図ともいえるべき人と自然との共生空間がコンパクトに凝縮し形成されている。



森



里(棚田)



海

→ 教育のフィールドとして魅力ある教材が揃い、多様な研究フィールド(多様な教育、学習、研修等の機会)を提供できる。

②駿河湾・富士山を望む日本を代表する美しい里山・
里海景観を有している。



→ 是非インスタ検索してみてくださいか!?(笑)

棚田の守り人



オーナー・トラスト会員
(個人・企業など)



棚田ネットワーク



地域おこし協力隊



③地域おこし協力隊 制度の活用



保存会



常葉大学

地元の高校や小学校



企業との連携

静岡県や松崎町
石部地区
地元ボランティア

地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊とは

- **制度概要**：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。
- **実施主体**：地方公共団体
- **活動期間**：概ね1年以上3年以下
- **総務省の支援**：概ね次に掲げる経費について、特別交付税により財政支援
 - ① 地域おこし協力隊員の募集等に要する経費：1団体あたり200万円上限
 - ② 地域おこし協力隊員の活動に要する経費：隊員1人あたり400万円上限
(報償費等200万円〔※〕、その他の経費(活動旅費、作業道具等の消耗品費、関係者間の調整などに要する事務的な経費、定住に向けた研修等の経費など) 200万円)
※平成27年度から、隊員のスキルや地理的条件等を考慮した上で最大250万円まで支給可能とするよう弾力化することとしている(隊員1人当たり400万円の上限は変更しない。)
 - ③ 地域おこし協力隊員等の起業に要する経費：最終年次又は任期終了翌年の起業する者1人あたり100万円上限



地域おこし協力隊導入の効果

～地域おこし協力隊・地域・地方公共団体の「三方よし」の取組～

地域おこし協力隊

- 自身の才能・能力を活かした活動
- 理想とする暮らしや生き甲斐発見

地域

- 斬新な視点(ヨソモノ・ワカモノ)
- 協力隊員の熱意と行動力が地域に大きな刺激を与える

地方公共団体

- 行政ではできなかった柔軟な地域おこし策
- 住民が増えることによる地域の活性化

隊員数、取組団体数の推移

⇒ 隊員数を28年度までに3,000人に!

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
隊員数	89名	257名	413名	617名	978名	1,511名 (1,629名)
団体数	31団体	90団体	147団体	207団体	318団体	444団体

※各年度の特別交付税ベース

※26年度の隊員数のカッコ内は、名称を統一する「田舎で働き隊」の隊員数(118名)とあわせた隊員数である。

隊員の
約4割は
女性

隊員の
約8割が
20歳代と30歳代

任期終了後、
約6割が
同じ地域に定住
※H25.6末調査時点

協力隊(私)の活動

- ① 棚田保全活動
- ② 地区の活動
- ③ 移住定住促進
- ④ 定住に向けた活動

① 棚田保全活動 棚田の管理...保存会作業





① 棚田保全活動
棚田の管理...施設の管理



① 棚田の保全活動
棚田の管理...ビオトープ整備

① 棚田の保全活動 イベント対応...田植え祭り



① 棚田保全活動
イベント対応...石部の灯り



① 棚田保全活動 イベント対応...視察団受入れ





Facebookページ

メッセージ

お知らせ

インサイト

投稿ツール

① 棚田保全活動 広報...フェイスブック



Cover Photo



伊豆・松崎町地域おこし協力
隊
コミュニティ

コールドウアクションを作成

シェア



タイムライン

基本データ

写真

いいね!

もっと見る

いいね! 394件 今週: +12件

今週の投稿のリーチ2,008人



目標の数値までいいね!を獲得
500 いいね!



近況



写真・動画



クーポン、イベントなど



最近どんなことがあった?



伊豆・松崎町地域おこし協力隊

作成者: 野中 直美 [?] · 7月10日 10:01 · 編集済み

① 棚田保全活動 広報...知事広報



① 棚田保全活動 広報...静岡大学講義



① 棚田保全活動 広報...エコプロダクツ参加



① 棚田保全活動 広報...JTBツアーの語り部



① 棚田保全活動 広報...取材対応



農の原風景棚田守り

静岡県
松崎町

保全活動に 助っ人活躍

「昔やホラ、ボランティアもあつたんだ。農の文化の継承に期待がかかる。棚田のライオンメンは昨年以降、かなりの集中参加で、棚田を美しく保つてきた。とて人を呼び込む考えだ。」

(松崎町)

「高町五郎地区の棚田は、農の原風景を任せて、ライオンメンで、客狙うで理解」



「野菜パフイ味」

「生りこーん」

「野菜パフイ味」

① 棚田保全活動 広報...棚田新聞

棚田情報

～棚田新聞 11月15日号～

この号では、棚田町域内にも秋田県内各地から、
本日は20日と11日(土)の2回のイベントが予定。
棚田祭、水田での親子では奥村ならははの稲穂で、池と
お茶の作り、お茶の作りなどです。17日(土)には地
産物のお茶の作りなどを実施いたします。



10月23日(水)～24日(木)、高野山に山荘に於
て、棚田フェスティバルを開催いたしました。10月25日(金)
には加賀保古園、27日(日)には松崎町民会館におき
てお茶の作りを行いました。「お茶の作り」は、お茶の作り
「お茶の作り」とお茶の作りを行いました。



高齢者交通安全大会

- 開催日：11月15日(土)
- 時 間：10時00分～午後0時00分
- 場 所：高野山民会館
- 持ち物：なし
- 参加費：無料
- その他：お茶の作り、お茶の作りなど
- 内 容：交通安全講話、交通安全ビデオ、交通安全グッズの配布



二一世紀松崎町二
大人も子

都市部から松崎に移住し地域活性

「協力隊新聞」で活動PR

野口さん
有馬さん 月1回発行に力

都市部から松崎町に移住して地域活性化に取り組む「地域おこし協力隊」の隊員2人が、月1回の「協力隊新聞」の発行に力を入れている。隊員としての活動やイベント情報などを掲載し、町民へのPRを図っている。

2人は、今年4月に「州市出身」。町で会った移住した野口智弘さん（25）と有馬稔さん（44）は、在は知っているが、何をしているのか」と問



「協力隊新聞」を発行した有馬さん（左）と野口さん

|| 松崎町

活動新聞
全隊
保力
田協
棚報
1
も設けるという。編集長を務める野口さんは「町で声を掛けられることが増えた。活動を理解し、応援してもらったためにもできるだけ多くの人に読んでほしい」と話した。

① 棚田保全活動
販売...棚田米販売



② 地区の活動 道作り(草刈り・清掃)



② 地区の活動 大地曳き網まつり





② 地区の活動
ひじき刈り



② 地区の活動
浜囲い



② 地区の活動
祭り

松崎町消防団
第6分団第2小隊

② 地区の活動
夜警

③ 移住定住促進 移住相談会




協力隊(私)の活動

① 棚田保全活動

② 地区の活動

③ 移住定住促進
今後の課題です！

④ 定住に向けた活動



「東京から移住して1年」
石部棚田の保全活動

伊豆・松崎町地域おこし協力隊
有馬 稔